

りそな外為レポート

りそな WEEKLY COLUMN

りそな外為レポート

金銀銅独占の秋 (P2)

りそな銀行 市場トレーディング室
カスタマーディーラー 武富 龍太

今週のドル円予想レンジ **109.20 ~ 110.40**

りそなWEEKLY COLUMN

読者への挑戦XVII – 後編 –

～ 母さんがくれた、あのまなざし ～ (P3)

関西みらいフィナンシャルグループ
ストラテジスト 石田 武

- 読者への挑戦XVII
- 楠木氏のその後と小牧・長久手の戦い
- 解決編

2021/9/6

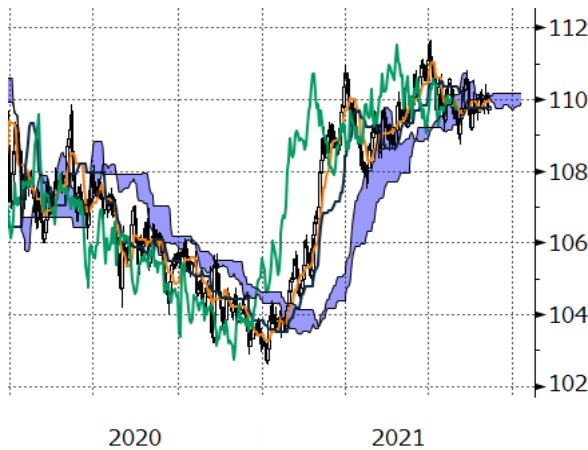
りそな外為レポート

金銀銅独占の秋

今週のドル円予想レンジ **109.20 ~ 110.40**

◆ドル円一目均衡表（日足）

（りそな銀行市場トレーディング室予想 発行当日の10時時点）



◆為替相場のすすめ

東京オリンピックが終わり、市場関係者にとってはスポーツの秋ならぬ“円安の秋”が意識される。

過去10年間の月別ドル円騰落を振り返ってみると、“円安の秋”傾向は顕著だ。

直近10回の『9月』は、平均すると88銭円安。これは12ヶ月中で3番目に円安になる月である。ちなみに、2番目に円安になるのは、『10月』で平均94銭円安。そして1位は、なんと『11月』なのである（平均2円53銭円安）。秋は、円安競技で金銀銅を全て獲得。まるで卓球の伊藤美誠選手状態だ。

外部環境に目を向けると、デルタ株の影響により夏の米国経済は回復速度が鈍化した。しかし、足元での新規感染者数の増加ペース一服や9月下旬から予定されている3回目のワクチン接種から、デルタ株への懸念は徐々に落ち着くだろう。また、米国による金融正常化も前進する時間帯に入ってくる。

以上より、今年もアノマリー通り伊藤美誠選手状態になりそうだ。
（カスタマーディーラー 武富 龍太）

◆今週の日程

6日(月) 米 Labor Day (休場)
7日(火) 米 3年債入札
7日(火) 豪 RBA理事会
8日(水) 日 21/2QGDP<2次速報>
8日(水) 日 8月景気ウォッチャー調査

8日(水) 米 10年債入札
8日(水) 米 地区連銀経済報告
9日(木) 米 ECB理事会<結果発表>
9日(木) 米 米30年債入札
10日(金) 米 8月PPI

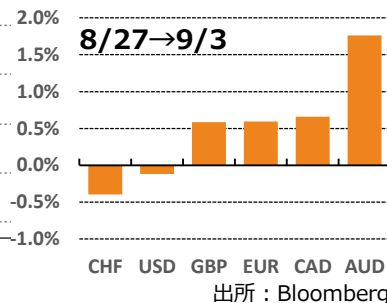
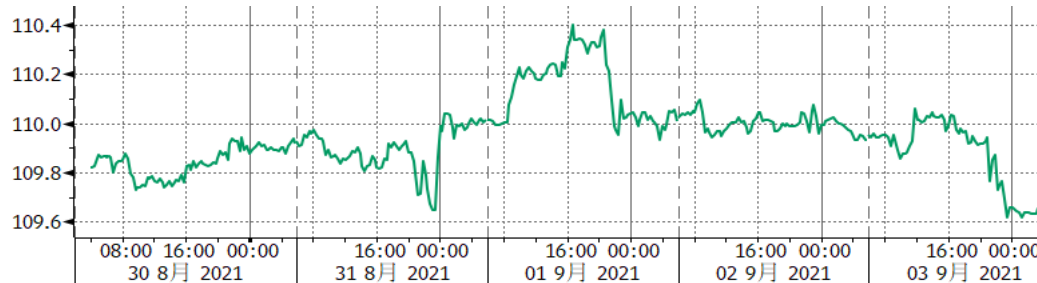
◆今週の予想（ドル高強い↑ 普通↑ ドル安強い↓ 普通↓）

NY引け値 9月3日(金) 109.71円 VS 9月10日(金)

東京										大阪(りそな)				埼玉				大阪(関西みらい)				神戸										
井口	小林伸	石川	田中	中里	范	伊藤	村永	岩田	小林翔	上野	曾根	鈴木	武富	湊真	中太	石井	中根	津田	佐藤	中山	内田	荻窪	藤森	三好	石田	尾股	中野	荻谷	辻村	山木	下川	
↓	↑	↓	↑	↑	休	↑	休	↑	↓	↓	↓	↑	↓	↑	↓	↓	↓	↑	↑	↑	↑	休	休	↑	↓	↑	↑	休	↑	↑	↑	↑

◆先週の動き

主要通貨対円パフォーマンス



◎注意事項
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

りそな WEEKLY COLUMN

読者への挑戦XVII - 後編 -

～ 母さんがくれた、あのまなざし ～

- 読者への挑戦XVII
- 楠木氏のその後と小牧・長久手の戦い
- 解決編

関西みらいフィナンシャルグループ
ストラテジスト 石田 武

➤ 読者への挑戦XVII



歌川国芳
「名譽三十六合戦『楠正儀』」

【読者への挑戦XVII】

次の各企業の組み合わせのうち、東証における「親子上場」の関係にある組み合わせをすべて挙げてください（このレポートの発行日時点、50音順、敬称略）。

- ①イオン - ローソン
- ②伊藤忠商事 - ファミリーマート
- ③ソフトバンクグループ - ソフトバンク
- ④東芝 - キオクシアホールディングス（旧：東芝メモリ）
- ⑤トヨタ自動車 - デンソー
- ⑥日本電信電話（NTT） - NTTドコモ
- ⑦日本郵政 - ゆうちょ銀行
- ⑧ハウス食品グループ本社 - 壱番屋（カレーハウスCoCo壱番屋）
- ⑨三菱商事 - 三菱鉛筆
- ⑩りそなホールディングス - 関西みらいフィナンシャルグループ

今回はコラム部分が趣味全開で（いつもですが）長くなってしまったため、問題編と解決編で分割させていただきました。回答は次のページ以降に記載しております。

ちなみに前回お話しした楠木氏のその後については、あまり知られていませんが、正成・正行父子の死後は正行の弟・正儀が楠木氏棟梁を継ぎます。この正儀は父にも劣らぬ軍事的才能を持っており、後年の軍事史に多大な影響を与えたとされますが、一時期北朝に寝返ったため、人物としての後年の評価は芳しくないのは残念です。その後の楠木氏は南朝の消滅とともに衰退し、伊勢（三重県）の豪族として存続していたのですが、最後の当主・正盛が小牧・長久手の戦い（羽柴秀吉vs織田信雄・徳川家康）で敗死したことにより、楠木宗家は断絶してしまいます。小牧・長久手の戦いは私の地元で、小学生の頃に自由研究のテーマにしたこともあるのですが、他にも織田四天王でありながら清須会議遅参により失脚していた滝川一益や、信長に追放された重臣・佐久間信盛の長男・信栄等、意外な人物が活躍していたりして、なかなか味わい深い合戦ですよ。

槍による戦術を考案したのは正儀だと言われており、下図でも自ら槍を振っています。



出所：Wikipedia

りそな WEEKLY COLUMN

➤ 解決編



➤ おまけ (前回の続き) ↓

桜井駅跡公園史跡にある
明治天皇御製碑
(東郷平八郎揮毫)
子わかれの 松のしづくに
袖濡れて
昔をしのぶ さくらみのさと



出所：Wikipedia

【解決編】

今回は(今回も?) ひっかけ問題が多めでしたが、みなさんいくつお分かりになりましたでしょうか? 全問正解した方はかなりの日本株通です!

それではひとつずつ解説していきます。

①イオン - ローソン・・・×

イオンもローソンも「親子上場関係にある企業」には間違いありませんが、イオン傘下のコンビニチェーンはミニストップ、そしてローソンの親会社は三菱商事です。

②伊藤忠商事 - ファミリーマート・・・×

同社は昨年まで親子上場関係にありましたが、2020年8月に伊藤忠によるTOB(株式公開買い付け)が成立し、同年11月をもってファミリーマートは上場廃止しております。よって、現時点での正解は「×」です。

③ソフトバンクグループ - ソフトバンク・・・○

ご存じの通り、親子揃って日経平均株価に採用されている、東京市場最大の親子上場会社です。ただし両社の間には、実は「ソフトバンクグループジャパン」という非上場の中間持ち株会社があり、厳密には孫会社の関係となります。

④東芝 - キオクシアホールディングス(旧：東芝メモリ)・・・×

2021年1月に東証1部に復帰した東芝。半導体事業を分離した東芝メモリはキオクシアと社名を変更し、昨年上場を計画しておりましたが、コロナ禍の影響もあり延期されております。2021年9月にも、上場申請を再度検討とも報道されておりますが、現時点では「×」です。ちなみに東芝と親子上場の関係にある企業は「東芝テック」です。

⑤トヨタ自動車 - デンソー・・・×

1949年、トヨタ自動車の「電装部」が分離独立して創業したデンソーはトヨタグループの中核企業のひとつですが、資本関係としてはトヨタ自動車の持分法適用会社となっており、連結子会社ではありませんので、正解は「×」です。ちなみにトヨタ自動車と親子上場の関係にある企業は「日野自動車」です。

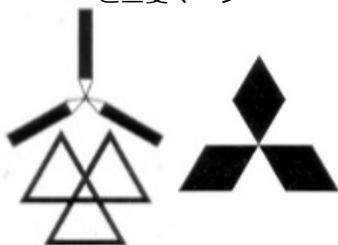
⑥日本電信電話(NTT) - NTTドコモ・・・×

こちらも大型の親子上場会社で、一時はドコモの時価総額がNTTを抜く親子逆転現象が話題となりましたが、昨年、NTTによるTOBが成立し、NTTドコモは2020年12月に上場廃止となっております。

りそな WEEKLY COLUMN

➤ 解決編

眞崎家家紋「三鱗」(左)
と三菱マーク



出所：三菱鉛筆さまHP



土佐山内家が用いていた「土佐柏」

岩崎家が用いていた「重ね三階菱」

出所：Wikipedia

⑦日本郵政 - ゆうちょ銀行・・・○

典型的な親子上場関係です。日本郵政が保有するゆうちょ銀行株は約9割にも達しており、浮動株（流通株）比率の観点から、東証はゆうちょ銀行株について、市場再編における最上位市場である「プライム市場」の上場基準に適合しないとの判断を下しております。これを受け、8月30日には今月15日に自己株の消却することを公表しました。今後も、経過措置を使ってプライムへの移行作業を進めつつ、流通株比率の引き下げを目指すことが予想され、動向が注目されます。

⑧ハウス食品グループ本社 - 壱番屋・・・○

筆者を含めた愛知県民のソウルフードのひとつ、カレーハウスCoCo壱番屋を運営する壱番屋ですが、カレーを中心とする大手食品メーカーであるハウス食品を傘下に持つハウス食品グループ本社の連結子会社となっております。その関係性や、ハウス食品は大阪、壱番屋は愛知という点も個人的に面白く感じ、今回ピックアップしてみました。

⑨三菱商事 - 三菱鉛筆・・・×

社名に「三菱」が付き、ロゴマーク（スリーダイヤ）もそっくりな三菱鉛筆ですが、実は創業当初から三菱財閥とは一切資本関係のない、完全なる別会社です。三菱鉛筆の前身である眞崎大和鉛筆が逓信省（現在の総務省）への納品に成功したのを記念して、創業家である眞崎家の家紋である「三鱗」等をヒントに三菱マークを商標登録したのが1903年。土佐藩出身の岩崎弥太郎を祖とする三菱財閥が土佐山内家の家紋「三つ柏」や岩崎家の「重ね三階菱」を基に商標登録したのは1914年ですので、三菱鉛筆の方が10年も早かったこととなります。なお、戦後はGHQも勘違いして、三菱鉛筆を財閥解体の対象にしかけたという逸話もあるようです。

⑩りそなホールディングス - 関西みらいフィナンシャルグループ・・・×

少し長くなってしまいましたが、オオトリを飾るのはこちら！このコラムの読者諸姉には是非正解していただきたい問題です。

近畿大阪銀行と関西アーバン銀行（後に合併して現在の関西みらい銀行）、みなと銀行の経営統合により発足した関西みらいフィナンシャルグループは、りそなホールディングスが51%の株式を保有する連結子会社として2018年4月に上場しましたが、この度のTOBにより、りそなホールディングスの完全子会社となり、2021年3月末をもって上場廃止しております。

今後はグループシナジーをより発揮して、一層お客さまのお役に立てるよう励んでまいりますので、これからも、りそなグループ各社をご贖くださいませよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上

参考文献：

今回ご紹介したそれぞれの項目については、執筆時点のWikipediaの記事を参考にしております。

また、サブタイトルは「天空の城ラピュタ」の主題歌「君をのせて」の歌詞からの引用です。

◎注意事項
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。